

福島茨城栃木連携捕獲協議会総会開催結果について

令和 7 年 5 月

栃木県環境森林部自然環境課

1 協議会の目的

八溝山を中心とする福島県、茨城県及び栃木県の三県境地域は、良質なスギ・ヒノキの産地であるとともに、ブナ・ケヤキ・ミズナラ等を中心とした天然林も分布し、これまでニホンジカの生息・被害は確認されていなかったが、近年、ニホンジカが確認されるようになっており、定着した場合、農林業被害が危惧されるだけでなく、天然林も含めた自然植生が被害を受ける可能性がある。

このため、本県及び福島県、茨城県の 3 県は、令和元年 7 月 30 日に福島茨城栃木連携捕獲協議会を設立し、三県境地域におけるニホンジカ対策を推進することとした。

2 令和 6 年度実施結果

(1) 生息状況調査

糞塊密度調査、センサーカメラ調査の結果から、八溝山周辺でのニホンジカの定着が進みつつあることを確認した。

令和 5 年度に GPS を搭載した首輪を装着した 2 頭に加え、令和 6 年度に捕獲した 1 頭の計 3 頭について、冬場の採餌場所等を把握した。

(2) 捕獲

那須岳周辺で、くくりわな 40 基、遠隔監視装置付き囲いわなを 1 基設置し、くくりわなでニホンジカを 9 頭捕獲した。

八溝山周辺で、くくりわな 20 基設置するとともに、ドローンを活用した銃猟を実施し、銃猟でニホンジカを 1 頭捕獲した。

3 令和 7 年度実施予定

(1) 生息状況調査（令和 7 年 8 月～令和 8 年 3 月）

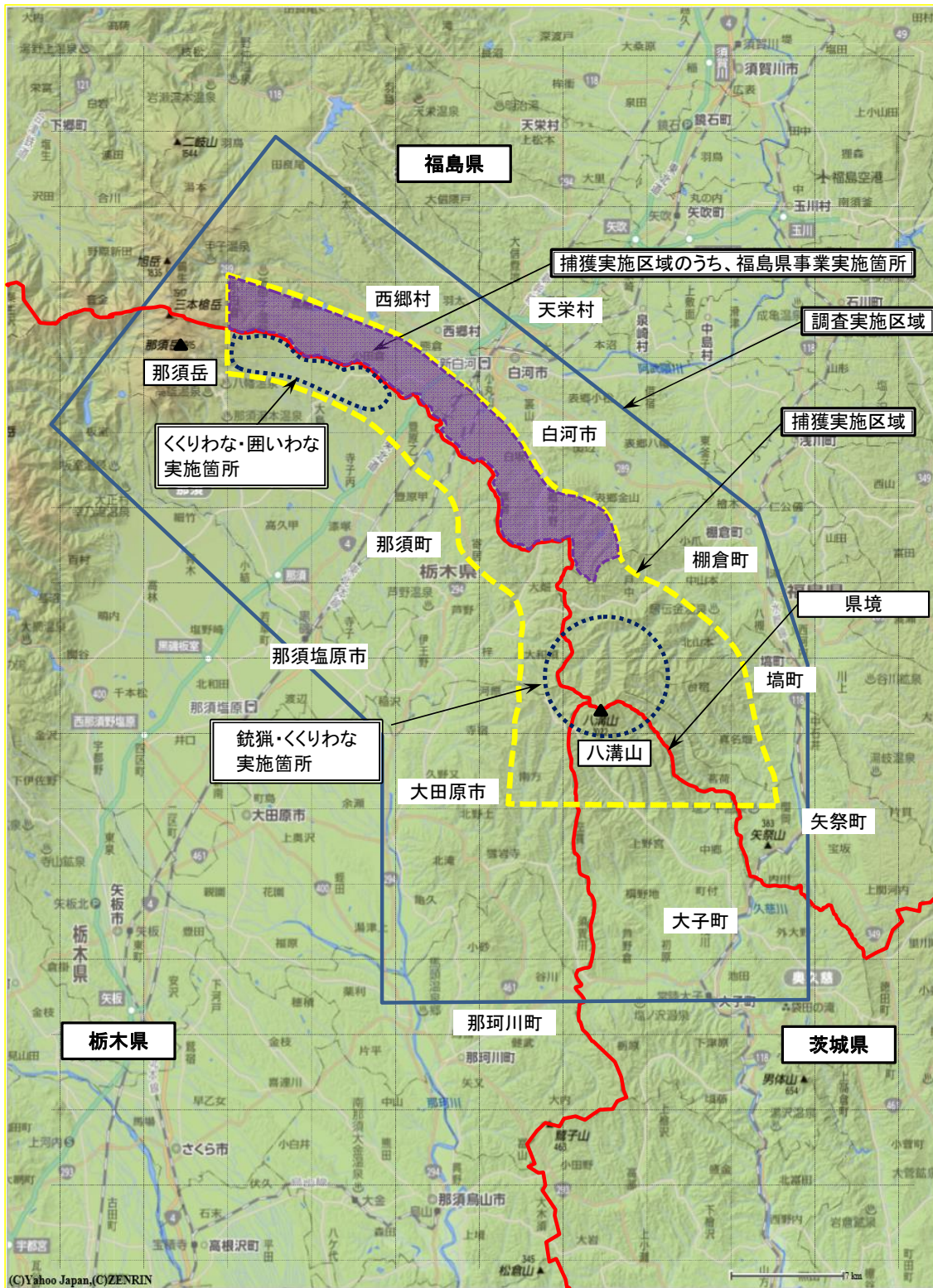
糞塊密度調査、センサーカメラ調査及び GPS 首輪による移動経路調査を実施する。

(2) 捕獲（令和 7 年 9 月～令和 8 年 2 月）

那須岳周辺では、くくりわな及び遠隔監視装置付き囲いわなを用いて捕獲を行う。

八溝山周辺では、くくりわな及びドローンを活用した銃猟により捕獲を行う。

福島茨城栃木連携捕獲協議会 R6実施地域



令和6年度捕獲実績

(單位:頭)

ニホンジカ	くくりわな	囲いわな	銃猟	合計
八溝山周辺	0	0	1	1
那須岳周辺	9	0	0	9
合計	9	0	1	10